い草と人のよりどころ

~網掛け建築でつながる・広がる新しい い草農家のかたち~

「よりどころ」には、"支えとするところ"という意味がある. この網掛け建築がい草農家の「よりどころ」となり、い草業を始める人の「よりどころ」となり、 い草や畳の「よりどころ」となるように. そして、日本独自の文化「畳」を支えるい草農家が住み継がれるように.

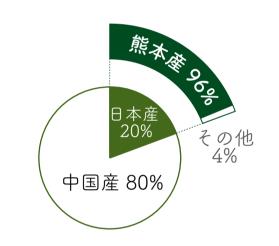








01 SITUATION 畳表・い草・い草農家の現状



1 国内で販売されている畳

日本固有文化の「畳」が安価な外国産に支 えられている状況。国内産の 96% が熊本 産であり、その中でも95%が八代地域で 生産されたい草を使用している.

3 い草農家の特徴・問題

- ・母屋と作業場の建物があり、その間 が作業の合間の休憩やご近所さんと の会話などコミュニティの場になっ ている.
- ・建物は大きく豪華で、敷地は広い.
- ・田んぼ以外の作業はほとんど敷地内 で行うことができ、外に開いていない. ・い草を刈り取る機械は700万円以上
- 掛かり農家の負担となっている。 ・外国人技能実習生とのつながりが難 しく,また**後継者がいない**。



2 熊本県のい草農家数の推移

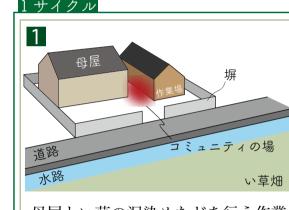
しかし、熊本県のい草農家は年々減少して いる.戦後の住宅復興やマイホーム建築の 急増による畳表の需要が増大した全盛期と 比較すると 95% も減った.



4 対象敷地

八代地域の中でも岩崎主馬忠久がい草栽培 を広めたと云われている千丁町のいぐさ農 家を対象とする. 町のい草畑は年々少なく なり、町を支えてきた農業の風景が消えつ つある.

02 DIAGRAM(1) 農家を外に開き「個」から「集合体」へ



母屋とい草の泥染めなどを行う作業 場がある.敷地は塀で囲まれてコミ ュニティの空間も内で閉ざされてい

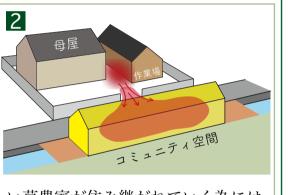
る. 母屋は豪華ない草御殿.

敷地内完結型

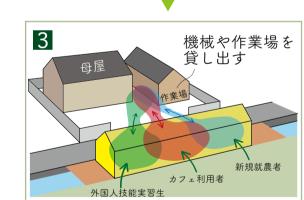


い草農家・実習生・新規就農者など が気軽につながる。つながりが増え るとコミュニティ空間は拡張し、い 草農家は住み継がれる.

「集合体」 い草・畳表業を共に



い草農家が住み継がれていく為には、 農家を外に開く必要がある。そこで、 農家の外にコミュニティ空間(建築) を設ける. すると自然と農家のコミ ュニティの場が外に広がってくる.



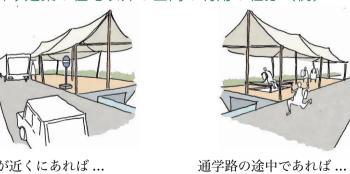
そのコミュニティ空間に技能実習生 や新規就農者の住まいを設けると, 農家とのコミュニケーションが取り やすくなる. い草農家が物理的に, 心理的に外に開く.

5「個」から「集合体」への変化のサイクルが 町全体へと広がると..

網掛け建築によってい草畑の風景に溶け込みがら, 町全体に は回廊が続いているような個性的な風景を作り上げる. い草 生産量全国1位の町を表す特徴となり、「い草の千丁町」と いう認識も広がっていく. 町全体に回廊が続いている風景は, 町が一体となってい草業を支えている雰囲気を醸し出し、千 丁地域のストックになり得る建築となる.



バスの待ち合い空間に.



子どもが寄り道して話せる空間に.

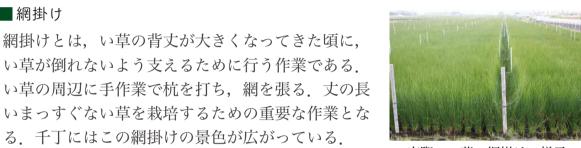
03 DIAGRAM②「い草御殿」から「網掛け建築」へ

■ 地域の風景に溶け込む網掛け建築

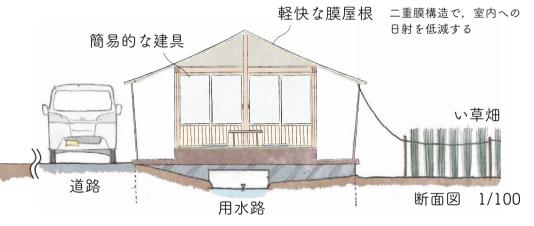


い草農家「い草御殿」

い草が倒れないよう支えるために行う作業である. い草の周辺に手作業で杭を打ち、網を張る。丈の長 いまっすぐない草を栽培するための重要な作業とな る. 千丁にはこの網掛けの景色が広がっている.



実際のい草の網掛けの様子



コミュニティ空間・住居「網掛け建築」



糸目をつけない豪華な住宅が と呼ばれた. 「千丁町史」ょり サブスクリプションなど、最近の人々は必要最 低限の荷物しか持たない傾向にある。所謂「ミ

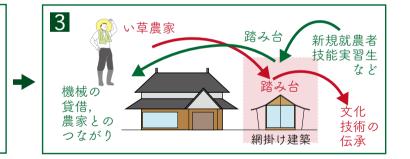
ニマリスト」が増えている.そのような現代に

おいて,この豪華すぎる大きな「い草御殿」を

新たに建てることは時代にそぐわない.



い草農家が住み継がれる為には,時代に合った 「軽快さ」が必要になってくる.そこでコミュニ ティ空間・住居の建築をい草の網掛けのように 軽やかな、仮設性のある建築にする.



すると人々が集まりやすくなり、い草農家とコ ミュニケーションが取りやすくなる。研修生や 新規就農者はこの軽やかな建築を踏み台にい草 農家とつながる。同様に、い草農家もこの網掛 け建築によって技術・文化を後世へ継いでいく.

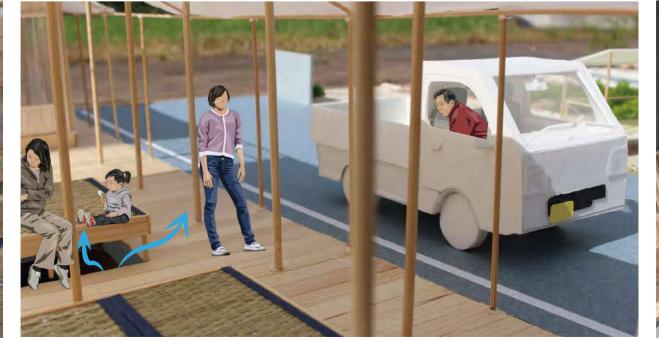
04 SCENE 風景



畑がコミュニティの場となり、新規就農者や外国人技能実習生は 作業でのコミュニケーションを図りながら学んでいく。カフェや特産品販売所に 来た人はい草の収穫など、作業を間近で見ることが出来る。



作業の途中休憩で利用する人や地域の人などのリラックス空間. 畳の香りに包まれのどかな時間を過ごす。い草の成長や畳の変化と共に 時の流れを感じ、い草に囲まれたこの空間でい草の良さが人々に継がれていく.



半屋外のスペースでは、何気ない日常会話がうまれる。さらに、畳を干すスペース としても利用することが出来る。畳ベンチ下の床は水路の通気口として空きを 設けることで、水質の悪化に配慮した.



コミュニティが深まれば、農家は外に開き、敷地内でも座談会が開かれる.



「個」ではなく「共に」生活することでい草農家は住み継がれていく。

■ 網掛け建築の構成(例)

1 特産品販売所

い草の特産品を販売する。ふと訪れた人でもい草の良さを知っても らう、また、い草が畳以外の用途でも使えることを広める役割を担っ ている。い草は、簾やコースター以外にも、ソフトクリームに混ぜ て食べたり、そうめんに練り混ぜてもある.





い草そうめん

い草コースター

2 カフェ

農家が経営するカフェ、農家の敷地内で完結していたコミュニティ を外へ広げやすくする役割を担っている。カフェを網掛け建築内に 設けることでコミュニティ空間をい草畑からい草農家の作業場まで つなげることができる.

カフェでは、特産品販売所でも販売しているい草そうめんやソフト クリームなど, い草の加工品を提供したり, い草農家自慢の手料理 を提供したりする.

3 休憩所

作業場は、作業の合間に休憩したり、作業のコツなどを農家の方が 教え, それを研修生や新規就農者が学ぶ教室的な役割を担っている. 町中を眺めれば、田んぼの道路脇で農家の方々が話しているのをよ く見かける。その会話が発生する空間を道路ではなく、建築的な空 間として設けることで、コミュニティがより一層深いものになる。 農家と研修生との信頼関係が良いものになっていく.

4 住居スペース

外国人技能実習生や新規就農者の方のための住居、網掛け建築に住 宅を設けることで、農家との距離が近くなるため、コミュニケーショ ンが取りやすくなり、つながりが強くなる。また、い草畑のすぐ横 に位置するため、い草を身近に感じることができる.

技能実習生の住環境は劣悪で、失踪する人もいる。また、農家との コミュニケーションが取りづらいことが今日の問題となっている。 この住居は人数によって部屋を追加することができ、窮屈なアパー トに何人も押し込んで生活している実習生の住環境を良いものにす る工夫をしている.

5 共用スペース

実習生や新規就農者の方の住居の共用のキッチン・リビング・ダイ ニング、トイレ、お風呂などを設けている、農業・い草業を初めて 行う人々が集う住宅であるため、今日学んだことを教えたり、共有 したりする空間的役割を共用スペースが担っている。リビングは和 室とすることで、畳の良さを自分自身で体感できるようにしている.



← 駐車スペース

)草畑で作業するときは、駐車スペースから機械を 出し入れする. また, 現状の問題点として作業中, 軽トラや道具は道路においてあるため通行する車の 邪魔となっている。駐車スペースを設けることで、 作業中でも通行の邪魔にならずに軽トラや道具をお いておける. 駐車スペースは、い草の網掛けに使う 網がかかっている. い草栽培をしない時期でも網掛 けの風景を感じられる.



農家が外に開けば、自然と人々は農家の敷地に出入りしやすくなる。

これまではただ作業する場所だった作業場も、機械などを貸し出すこ とで人々とのコミュニケーションが生まれる。そこで、移動できる畳

のベンチを設けた. このベンチにより機械の使い方を教えたり、農家

の方とコミュニケーションが取りやすくなる。

ありがとうございます!

作れるたい!

■駐車スペース 色んな使い道があるんだ

い草って畳意外にも

特産品販売所

畳表作業場

← 用水路の環境を保つ

網掛け建築は、用水路の上に建っている。い草農家 を外に開かせたり、い草畑をより身近にさせる効果 を生んだとしても, い草の栽培に欠かせない水の質 を悪化させては本末転倒である.

そこで、畳ベンチの下には、用水路の換気ができる ように換気口を設けている. 人々だけではなくい草 とも自然とも共生できるように.



あれはこぎゃん

い草業に活気が戻ってきたな

3 休憩所

すっとよかばい

○○さん、機械借りに来ました

今日はこぎゃん ことがあったばい ゆいな

道路

水路

い草のソフトクリームが

2カフェ

← 建物と建物の間の"すき間空間"

4 住居スペース

5 共用スペース

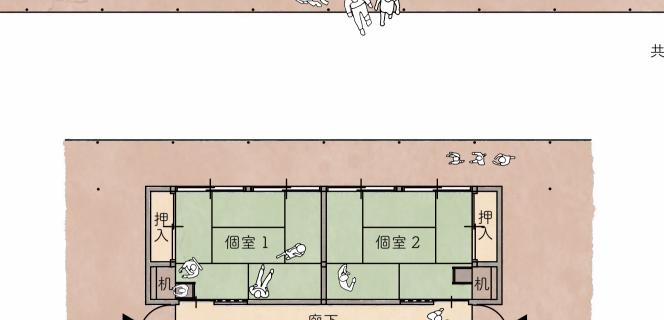
い草畑

い草の泥染めは

ここがポイントで

網掛け建築の建物には敢えて"すき間"を設けてい る. 建物ができることで道路からい草畑が見られな くなるのは、今までの千丁町の風景を損ねることに 他ならない。千丁の風景のストックを減らしてしま う."すき間"は千丁町でい草栽培が行われている「風 景」を遺すための空間である。また、初めてこの町 を訪れた人でも気軽にい草畑に踏み込める、ちょ と寄り道できる空間になっている.

断面図 1/100



and of

■ 住居スペース・共用スペース 詳細平面図 (4・5)

(P)

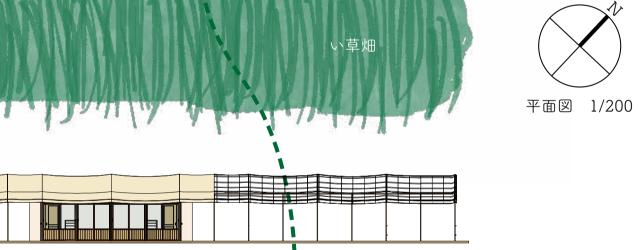
ニング・キッチンが一体 となっている。実習生や 新規就農者の方はみんな で食事をしながら、たわ いもない話で盛り上がる.

和室(リビング)とダイ

共用スペース 平面図 1/100

それぞれの個室で自分の 趣味などを通して、作業 の疲れを癒やす. 廊下が縁側の役目を果た し,すぐ目の前に広がる い草畑の様子が窺える.

住居スペース 平面図 1/100



■駐車スペース

立面図 1/200

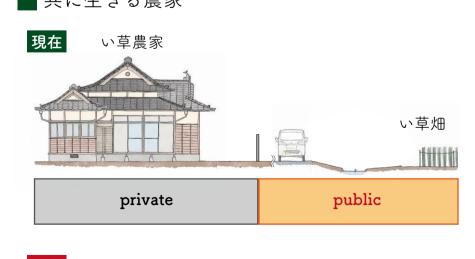


畳表を生産する時期になると完成した長い畳表が, い草農家の道路に干してある。この風景は、い草を 栽培している、畳表をつくっている地域でしか見ら れない景色であり、地域のストックにするべきであ る。この畳表を干す空間を網掛け建築に設けること

で、い草農家の前だけで行われていた工程が、風景 が町中で眺められるようになり、い草の町・畳の町 だという認識が広がる.

06 SECTION PLAN 断面計画

■共に生きる農家



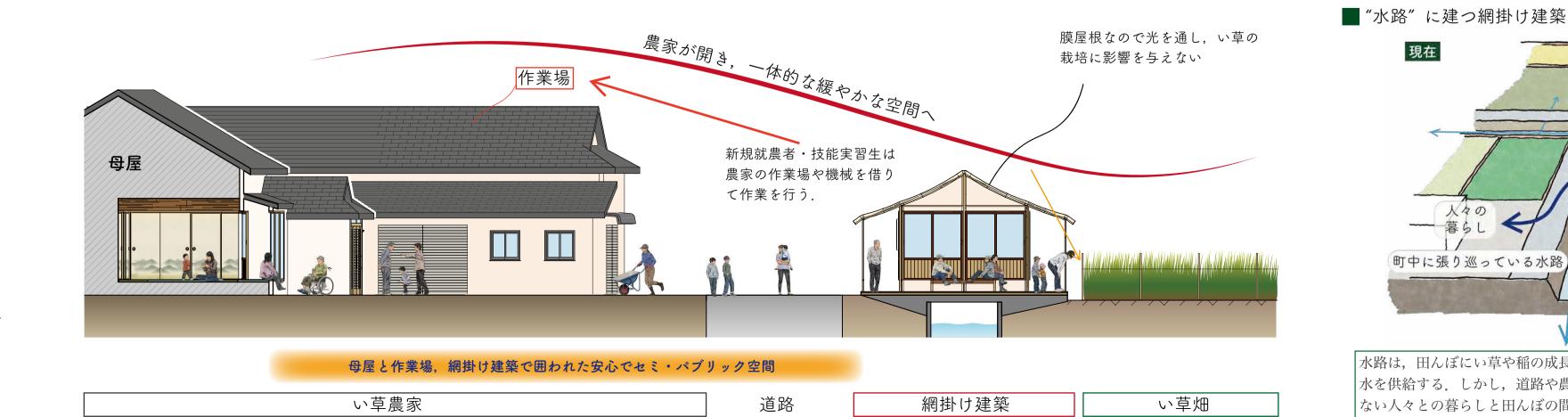
将来 ,-----, 網掛け建築 private

現在の農家は敷地内と敷地外というプライベート空間 とパブリック空間がはっきりと分かれている。これは 農家に限ったことではなく、大抵の住宅がこのパター ンである.

グレーチング

農業の技術などを受け継いでいく為には、この形態で は新規就農者などは農家に足を踏み入れにくい。

「網掛け建築」は、このプライベート空間である農家と パブリックな田んぼを含めた空間とを曖昧にし、柔ら かな空間を創出する。「一つ」の農家で農業をするので はなく、「共に」農業に従事する農家であれば、自然と 技術は受け継がれる. 新たな農家のかたち, 新しい農 業のかたち、人口減少・地域衰退の時代に合ったかた ちを模索した.



水路は、田んぼにい草や稲の成長に必要不可欠な 水を供給する。しかし、道路や農業に携わってい ない人々との暮らしと田んぼの間の「障害物」は なっている.

水路と同じように、網掛け建築を町中に張り巡ら せる。すると、田んぼと人々の空間・暮らしが密 接になる.田んぼに水を供給するように,人々の 賑わいも田んぼに供給される.